

令和8年9月10日

フリースクール・居場所等運営団体関係者 様

令和8年度社会福祉振興助成事業＜通常助成事業＞

HSC を生きづらさにしない！全国調査

一般社団法人信州親子塾

不登校・HSC 傾向のある方の「感じ方」と「自分らしさ」に関する アンケート調査協力をお願い

時下、皆様方にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
また、平素より当団体の活動にご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

一般社団法人信州親子塾では、昨年度に引き続き独立行政法人福祉医療機構（WAM）助成を受け、社会福祉振興助成事業＜通常助成事業＞として、HSC（極めて敏感な気質を持つ子ども）と不登校の関連及び回復過程について明らかにすることを目的に、中学生以上の若者を対象としたアンケート調査を実施いたします。

調査内容については、関西大学心理学研究科の串崎真志先生にご協力いただいて一般社団法人信州親子塾が作成し、不登校行き渋りなどを経験してきた若者が、当時何を感じていたのか、大人の対応に何を求めていたのかなどを調査します。また、アンケートに回答することで、回答者自身が当時何を感じていたかを振り返り、自分を客観視する機会となることが期待されます。

このアンケート調査を通じて不登校 36 万人への一つの解を探り、これらの結果を踏まえて来年1月23日にはフォーラムの開催も予定しております。一人でも多くの子ども若者の声を反映するためにも、ぜひ本アンケート調査にご協力いただきたく、心よりお願い申し上げます。また、フォーラム開催の折にはぜひご参加いただき、ご意見を賜りますようお願い申し上げます。

本調査に関して、具体的にお願いしたいことは以下の通りです。

- ・本紙裏面の QR コードを読み取ってご回答ください。
- ・所要時間は 10～20 分程度です。設問は I から VI まで全部で 50 問あります。
- ・回答に正誤はありません。
- ・中学生以上の青年（おおむね 40 歳くらいまで）が対象となります。

アンケート調査協力に際して、以下のことをお約束します。

- ① 回答は無記名で行われ、得られた情報は統計的に処理されるので個人が特定されることはありません。
- ② 調査にご同意いただいた後でも辞めることが出来ます。その場合も不利益は全くありません。
- ③ この調査で得られた情報は第3者に漏れることのないよう厳重に管理し、本調査の終了後は一定期間保管した後処分いたします。
- ④ 集計結果はフォーラムや報告書等で発表され、本調査研究以外の使用はありません。

【アンケート作成】 調査責任者 斉藤光代・高柳健（一般社団法人信州親子塾理事）

調査実施者 串崎真志（関西大学心理学研究科 教授）

◎下記の QR コードから WEB 調査の様式に入ってご回答ください（兄弟姉妹等複数回答可）

アンケートの回答期限は令和8年10月10日までとなっております。



調査に関してご不明な点等ありましたら、下記の連絡先までお問い合わせをお願いいたします。

お問い合わせ先：

＜調査責任者＞ 一般社団法人信州親子塾 斉藤 光代

〒381-0038 長野県長野市東和田 714-8 光ビル 2F
mail : oyakojuku@dream.jp
TEL : 026-405-2095
携帯 : 080-3014-8154

